

令和7年度 防衛省全国情報施設協議会 総 会

令和7年7月29日（火）

於：参議院議員会館 1階 101 会議室

防衛省全国情報施設協議会

ホームページURL <http://www.radarsite.jp>

令和7年度 防衛省全国情報施設協議会

総 会 日 程

令和7年7月29日（火）

■ 監 査 会 時間： 14 時 00 分～
場所： 参議院議員会館 1 階 101 会議室

■ 総 会 時間： 15 時 00 分～
場所： 参議院議員会館 1 階 101 会議室

1. 会 議

(1) 開 会

①会長あいさつ

②来賓あいさつ

防衛大臣 中 谷 元 様

自民党防衛省全国情報施設振興議員連盟 様

③来 賓 紹 介

④講 演

演題：「 航空自衛隊の現状と課題 」

講師：防衛省 航空幕僚監部防衛部長 空将補 久保田 隆裕 様

(2) 議 事

①議案審議

議案第1号 令和6年度 事業報告について

議案第2号 令和6年度 収支決算報告及び監査報告について

議案第3号 相談役への旅費助成（案）について

議案第4号 役員改選について

議案第5号 令和7年度 運動方針(案)について

議案第6号 令和7年度 事業計画(案)について

議案第7号 令和7年度 収支予算(案)について

(3) そ の 他

(4) 閉 会

■ 意見交換会 時間： 18 時 30 分～
場所： 都市センターホテル 5 階 オリオン

令和 7 年度 防衛省全国情報施設協議会総会出席者名簿

ブロック名	施 設 名	所在市町村議会名	職 名	氏 名	備 考
北海道	稚内分屯基地	稚 内 市 議 会	元 議 長	岡本 雄輔	相談役
			議 長	吉田 孝史	副会長
			課 長	大沼 拓哉	
	当別分屯基地	当 別 町 議 会	議 長	高谷 茂	理事
			局 長	熊谷 康弘	
	網走分屯基地	網 走 市 議 会	議 長	松浦 敏司	理事
			局 長	岩尾 弘敏	
	標 津 分 屯 地	標 津 町 議 会	議 長	小川 悠治	
礼 文 分 屯 地	礼 文 町 議 会	副 議 長	藤田 敏春		
東 北	大湊分屯基地	む っ 市 議 会	議 長	富岡 幸夫	理事
			次 長	石田 隆司	
	山田分屯基地	山 田 町 議 会	議 長	昆 暉雄	理事
			主 事	八木 悠人	
	加茂分屯基地	男 鹿 市 議 会	議 長	小松 穂積	副会長
			局 長	原田 徹	
	大 滝 根 山 分 屯 基 地	川 内 村 議 会	議 長	渡邊 一夫	
			局 長	三瓶 守衛	
関 東 中 部	輪島分屯基地	輪 島 市 議 会	元 議 長	森 正樹	相談役
			副 議 長	東野 秀人	副会長
			局 長	岡本 文明	
	大舟渡通信所	新発田市議会	議 長	湯浅 佐太郎	
			局 長	中山 友美	
	大 井 通 信 所	ふじみ野市議会	議 長	加藤 恵一	理事
			局 長	粕谷 直樹	
	峯岡山分屯基地	南房総市議会	議 長	峯 隆司	
			局 長	山口 和久	
	笠取山分屯基地	津 市 議 会	議 長	小野 欽市	
局 長			上野毛戸 いずみ		
近 畿 中 国	経ヶ岬分屯基地	京丹後市議会	議 長	中野 勝友	監査
			局 長	金木 泰憲	
	高尾山分屯基地	松 江 市 議 会	議 長	野々内 誠	副会長
			局 長	田中 孝一	
	見島分屯基地	萩 市 議 会	議 長	平田 啓一	理事
			次 長	大田 泰之	
九 州	脊振山分屯基地	神 埼 市 議 会	副 議 長	平山 文也	理事
			局 長	野口 泰将	

ブロック名	施設名	所在市町村議会名	職名	氏名	備考
九州	海栗島分屯基地	対馬市議会	議長	春田 新一	
			副参事	小島 亮	
	福江島分屯基地	五島市議会	副議長	野茂 勇司臣	副会長
			次長	谷川 克博	
	高畑山分屯基地	串間市議会	議長	坂中 喜博	会長
			局長	川崎 信子	
			主任書記	深江 虎史	
			主任書記	武田 花耶乃	
	太刀洗通信所	筑前町議会	議長	石丸 時次郎	理事
			局長	坂田 康仁	
	下甕島分屯基地	薩摩川内市議会	議長	下園 政喜	
			局長	田代 健一	
	喜界町通信所	喜界町議会	議長	米田 信也	
沖縄	久米島分屯基地	久米島町議会	議長	玉城 安雄	
	宮古島分屯基地	宮古島市議会	副議長	長崎 富夫	副会長
			局長	友利 毅彦	
	与座岳分屯基地	糸満市議会	議長	金城 寛	理事
			局長	伊集 親洋	

令和 6 年度 事業報告

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

令和 6 年

4 月 1 日

役員会開催地からの案内通知

開催地である宮古島市議会事務局より 4 月 1 日付けで、役員会に係る案内文書が送付されました。

5 月 10 日

沖縄県宮古島市で役員会を開催

沖縄県宮古島市にて全国から 15 議会の役員による参加で、役員会が開催されました。役員会においては、7 月に開催予定の総会に係る議案について審議するとともに、視察においては航空自衛隊宮古島分屯基地を視察し、地元の部隊やレーダーサイトの現状について認識を深めることができました。なお、視察終了後には意見交換会を実施し、情報交換を行いました。

7 月 30 日

監査会・総会の開催

全国から 26 議会の会員が東京都の参議院議員会館に集まり、令和 6 年度の総会が開催されました。

総会前に実施した監査会では、渥美 昌裕 御前崎市議会議長と中野 勝友 京丹後市議会議長により協議会の会計について監査いただき、事務が適正に執行されていることをご確認いただきました。

総会におきましては、ご来賓として、防衛大臣政務官である 松本 尚 衆議院議員、そして自民党防衛省全国情報施設振興議員連盟からは、幹事の伊東 良孝 衆議院議員、会員の小田原 潔 衆議院議員、同じく会員の山本 啓介 参議院議員にご臨席を賜ったほか、代理として議連国会議員秘書の皆様にもご出席いただきました。

開会にあたり 福留 成人 会長（宮崎県串間市議会議長）から挨拶があり、その後、松本政務官からの祝辞を頂いたほか、自民党防衛省全国情報施設振興議員連盟の伊東幹事をはじめ各国会議員の皆様からも祝辞を頂き、さらに、航空幕僚長の内倉 浩昭 空将より祝電を頂きました。

また、議事に先立ち設けられた講演を佐藤 正久 参議院議員に「我が国の安全保障環境について」と題しましてお願いをしておりましたところ、急遽公務のため出席することが出来なくなったため、事前に講演内容を撮影していただいたものを上映させていただきました。

講演後に行われた総会では各種議題について協議が行われ、令和 5 年

度の事業報告や収支決算、更に令和6年度の運動方針や事業計画・予算等について審議が行われ、全議案可決されました。

今後は、本総会で決定した運動方針に基づき、国民の安心・安全を保障するため、地上電波測定装置の他地域への早期設置や、レーダーサイト等の情報施設の能力向上のための整備更新、更に各関係機関に対する交付金の確保に向けた要望活動などが進められていくことになりました。

総会終了後には都市センターホテルにおいて意見交換会を開催し、航空幕僚監部からは、田崎 剛広 総務部長のほか、代理として議連国会議員の秘書の方々も出席され、関係者の協力を得ながら協議会活動を推進していくことが確認されました。

8月30日 **総務省が令和7年度基地交付金及び調整交付金の概算要求額を発表**

令和7年度国有提供施設等所在市町村助成交付金（基地交付金）及び施設等所在市町村調整交付金（調整交付金）の総額が示され、前年より10億円多い385億4千万円と発表されました。

基地交付金 307億4千万円 調整交付金 78億円

10月23日 **中央要望活動の実施（防衛省情報施設振興議員連盟会員への表敬）**

本協議会役員・会員のうち14議会が東京都に集まり、要望活動を実施いたしました。

午前10時より、参議院議員会館において議員連盟の方々の事務所を回り要望書を提出いたしました。

午後から総務省を訪問して原 邦彰 総務審議官、寺崎 秀俊 自治税務局長へ要望書を提出し、その後は防衛省へ足を運び、大和 太郎 防衛政策局長、青柳 肇 整備計画局長、田中 利則 地方協力局長へ要望書を提出しました。

また併せて、南雲 憲一郎 統合幕僚副長、上田 和幹 陸上幕僚副長、小笠原 卓人 航空幕僚副長、尾崎 義典 情報本部長への表敬訪問も実施し、全国の情報施設が抱える課題について意見交換を行うことができました。

なお、同日夜に開催した意見交換会には、参加した役員一同が出席し、各地域が直面する様々な課題について情報交換を行うことができました。

10月28日 **令和6年度基地交付金及び調整交付金の交付額が決定**

令和6年度分の基地交付金及び調整交付金の交付額が決定し、公表されました。

1 2 月 2 3 日	九州防衛局及び西部航空方面隊への表敬訪問 福留会長は、福岡県の九州防衛局を訪れ、中辻 綾太 企画部長のもとを表敬訪問しました。さらに、航空自衛隊春日基地を訪れ、西部航空方面隊司令官の稲月 秀正 空将のもとを表敬訪問して情報交換を行いました。
令和 7 年 1 月 2 8 日	全国市議会議長会基地協議会総会に出席の本協議会会員を対象とした意見交換会を実施 「全国市議会議長会基地協議会の総会・意見交換会」が開催される日程にあわせ、基地協議会と本協議会の両協議会に加盟されている会員が一堂に会し、東京都内で意見交換会を開催しました。
1 月 2 9 日	中央要望活動の実施（防衛省情報施設振興議員連盟会員への表敬） 本協議会役員・会員のうち 15 議会が東京に集まり、要望活動を実施いたしました。 午前 8 時より、参議院議員会館で行われた「自民党防衛省全国情報施設振興議員連盟 総会」に出席し、議連会長である浜田 靖一 衆議院議員のご挨拶のあと、当協議会の福留 成人 会長（宮崎県串間市議会議長）のあいさつに引き続き、岡本 雄輔 相談役（北海道稚内市議会議員）の趣旨説明が行われました。 議連総会終了後には、衆議院議員会館において、第一議員会館と第二議員会館の両方の議員連盟の方々の事務所を回り要望書を提出いたしました。
3 月 1 4 日	役員会開催地からの案内通知 協議会会長名により 3 月 1 4 日付で、開催地である稚内市議会事務局より 3 月 2 1 日付で、役員会に係る案内文書が送付されました。

議案第2号

令和6年度 収支決算報告

○ 収 入

(単位：円)

項 目	予算額(A)	決算額(B)	差引(B - A)	説 明
会 費	720,000	720,000	0	令和6年度会費 36議会×20,000
負 担 金	600,000	750,000	150,000	総会意見交換会 460,000 要望会意見交換会 130,000 基地協総会時意見交換会 160,000
預 金 利 息	111	487	376	預金利息
繰 越 金	1,061,889	1,061,889	0	前年度繰越金
計	2,382,000	2,532,376	150,376	

○ 支 出

(単位：円)

項 目		予算額(A)	決算額(B)	差引(A - B)	説 明
会 議 費		1,000,000	977,100	22,900	役員会意見交換会 18,000 総会意見交換会 637,100 要望会意見交換会 154,000 基地協総会時意見交換会 168,000
事 業 費		530,000	333,711	196,289	役員会・総会・要望活動経費 253,711 ホームページ維持管理経費 80,000
事務費	印刷製本費	120,000	37,030	82,970	総会会議資料、協議会封筒等
	役務費	100,000	165,106	▲ 65,106	各種送料、レタックス代等
事務雑費		50,000	4,160	45,840	振込手数料、印紙代等
予 備 費		582,000	107,140	474,860	防衛省情報施設振興議員連盟会員の 要職就任のお祝いに係る経費
計		2,382,000	1,624,247	757,753	

○ 収支 (収入) 2,532,376 円 - (支出) 1,624,247 円 = (差引) 908,129 円

令和7年度へ繰り越し

監 査 報 告 書

令和 7 年 7 月 日、御前崎市議会議長室において令和 6 年度 防衛省全国
情報施設協議会の収支決算書、諸帳簿、通帳等関係書類を監査した結果、適切
に処理されておりましたので報告いたします。

令和 7 年 7 月 日

防衛省全国情報施設協議会

監査 静岡県御前崎市議会議長

監 査 報 告 書

令和 7 年 7 月 29 日、参議院議員会館において令和 6 年度 防衛省全国情報施設協議会の収支決算書、諸帳簿、通帳等関係書類を監査した結果、適切に処理されておりましたので報告いたします。

令和 7 年 7 月 29 日

防衛省全国情報施設協議会

監査 京都府京丹後市議会議長

相談役への旅費助成（案）

1. 助成内容について

- （1）公共交通機関の運賃、宿泊料について助成する。
- （2）公共交通機関のうち空路・陸路・海路を比較し、運賃が高いものへ助成する。
- （3）公共交通機関の運賃への助成額は、片道運賃につきその 4 割とし、10,000 円を上限とする。
- （4）宿泊料への助成額は 1 泊につき 9,000 円とする。

2. 助成の実施時期について

議案第4号

役員改選（任期：令和7年～8年度）

No.	ブロック	市町村名	現 行	(案) (R7～R8)	役 員 改 選			役 員 会 開 催		
					R9～	R11～	R13～	R8	R9	R10
1	北海道	稚 内 市	副会長・相談役	副会長・相談役	会 長 選 出					役 員 会 開 催
		石 狩 市								
		当 別 町	理 事	理 事						
		奥 尻 町								
		網 走 市	理 事	理 事						
		根 室 市								
		えりも町								
		標 津 町								
		札 文 町								
	東 北	む つ 市	理 事	理 事						
		山 田 町	理 事	理 事						
		男 鹿 市	副会長	副会長						
		川 内 村								
2	関東・中部	輪 島 市	副会長・相談役	副会長・相談役	会 長 選 出		役 員 会 開 催			
		新 発 田 市								
		佐 渡 市								
		ふじみ野市	理 事	理 事						
		南 房 総 市								
		御 前 崎 市	監 査	監 査						
		津 市		監 査						
	近畿・中国	串 本 町								
		京 丹 後 市	監 査	会 長						
		松 江 市	副会長	副会長						
		萩 市	理 事	理 事						
3	九 州	神 埼 市	理 事	理 事	会 長 選 出		役 員 会 開 催			
		対 馬 市								
		五 島 市	副会長	副会長						
		串 間 市	会 長	理 事						
		筑 前 町	理 事	理 事						
		知 名 町								
		喜 界 町								
		薩摩川内市								
	沖 縄	久 米 島 町								
		宮 古 島 市	副会長	副会長						
		糸 満 市	理 事	理 事						
		与 那 国 町								

■ブロック毎の現役員選出人数（相談役を除く）

北海道	東 北	関東・中部	近畿・中国	九 州	沖 縄
3 名	3 名	3 名	3 名	4 名	2 名

令和 7 年度 運動方針（案）

1. 運動目標

レーダーサイト及び特定の通信所を対象とする「基地交付金」の予算確保のほか、交付対象外とされてきた陸上自衛隊沿岸監視隊等もその交付対象に加えていただくよう、防衛省全国情報施設振興議員連盟及び全国市議会議長会基地協議会との連携を密にしながら、今後の運動を積極的に推進する。

特に、長期に渡り景気低迷が続くなか、国から地方への分権の流れは着実に進んでいるが、近年の国際情勢を注視すると、国防における情報施設の重要性が強く認められている。このことから、今後も継続して固定資産税の代替的性格である基地交付金の確保に向け、要望運動をはじめとする強力な運動を展開する必要がある。

また、レーダーサイト等情報施設の能力向上のための要望活動が実を結び、ステルス機や巡航ミサイル等の低 RCS 目標への対応性を向上させている J/FPS - 7（固定レーダー装置）については、平成 29 年度には宮崎県串間市の高畑山分屯基地、沖縄県宮古島市の宮古島分屯基地、令和元年度には山口県萩市の見島分屯基地、令和 2 年度には長崎県対馬市の海栗島分屯基地、更に令和 3 年度には北海道稚内市の稚内分屯基地においても換装が完了したところである。

今後も他国からの脅威に対しさらに警戒監視を強化し、日本国民の安心・安全を保障するため、地上電波測定装置の他地域への早期設置やレーダーサイト等情報施設の能力向上のための整備更新を要望する。

なお、現在、36 市町村議会で本協議会を構成しているが、今後も会員相互の連携を深めるとともに会員の増強を図っていく。

2. 運動方法

目標達成のため、総務省及び防衛省等の関係機関に対して、予算概算要求時や予算編成時の機会をとらえ、要望運動を行うとともに、本協議会会員のさらなる結束を図る。

議案第 6 号

令和 7 年度 事業計画（案）

開 催 日	会 議 名	協 議 事 項 等
令和 7 年 7 月 2 9 日	・ 監査会 ・ 令和 7 年度総会 (於：東京都)	・ 令和 6 年度会計監査 ・ 令和 6 年度「事業報告、収支決算報告」、令和 7 年度「運動方針、事業計画、収支予算」、役員改選等の審議
令和 7 年 10 月～11 月中旬	・ 防衛省全国情報施設振興議員連盟等との要望懇談 ・ 総務省及び防衛省への要望活動 (於：東京都内)	・ 令和 8 年度予算編成に向けての要望活動（議員連盟との要望懇談並びに総務省・防衛省への要望活動）
令和 8 年 4 月下旬 ～ 5 月中旬	・ 役員会 (於：島根県松江市)	・ 次期総会等について
そ の 他		

議案第7号

令和7年度 収支予算（案）

○ 収 入

（単位：円）

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	説 明
会 費	1,080,000	720,000	360,000	令和7年度会費 36 議会×30,000
負 担 金	700,000	600,000	100,000	・総会時意見交換会負担金 ・要望活動時意見交換会負担金 ・基地協議会総会時意見交換会負担金
預 金 利 息	871	111	760	預金利息等
繰 越 金	908,129	1,061,889	▲153,760	前年度繰越金
計	2,689,000	2,382,000	307,000	

○ 支 出

（単位：円）

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	説 明
会 議 費	1,100,000	1,000,000	100,000	意見交換会
事 業 費	530,000	530,000	0	要望・加入促進活動費 250,000 ホームページ維持管理経費 80,000 普及啓発活動費 200,000
事 務 費				
印刷製本費	120,000	120,000	0	総会会議資料印刷代
役 務 費	170,000	100,000	70,000	切手代、各種送料
事 務 雑 費	50,000	50,000	0	事務消耗品等
予 備 費	719,000	582,000	137,000	
計	2,689,000	2,382,000	307,000	

- ・その他

防衛省全国情報施設協議会会則

(名 称)

第1条 この協議会は、防衛省全国情報施設協議会という。

(組 織)

第2条 この協議会は、レーダーサイト及び通信傍受施設の所在する市町村の議会議長をもって組織する。

(目 的)

第3条 この協議会は、防衛思想の普及と防衛関係補助金及び交付金等の調査・研究並びにその具体的方策を強力に推進することを目的とする。

(事 務 所)

第4条 この協議会の事務所は、会長担当議会事務局に置く。また、総会において、必要と認めた場合は、事務の一部を委託することが出来る。

(事 業)

第5条 この協議会は、次の事業を行う。

- (1) 基地が所在する事由で発生するすべての事項について調査・研究する。
- (2) 調査・研究のうえ具体的に施策をまとめる。
- (3) その他本協議会の目的達成に必要な事項。

(役 員)

第6条 この協議会に次の役員を置く。

会 長	1 名	副 会 長	6 名
監 査	2 名	理 事	若干名

- 2 役員は総会で選出する。ただし、会長の選出は、北海道・東北地区、関東・中部・近畿・中国地区、九州・沖縄地区の各单位によるブロック持回りによるものとし、副会長とともに理事の互選とする。
- 3 理事は、各地方ブロック1～3名とする。
- 4 前項のほか、会長は、会員の中から理事を若干名指名することができる。
- 5 会長は、必要に応じ相談役を委嘱することができる。
- 6 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 7 役員は、その任期が満了しても、後任者が就任するまでの間、引き続きその職務を行うものとする。
- 8 理事選出の地方ブロックは、北海道、東北、関東・中部、近畿・中国、九州、沖縄とする。

(総会、役員会)

第7条 この協議会の会議は、定期総会及び役員会とし、会長が招集する。

- 2 この会は、会長が議長となり、可否同数の場合は、議長の決するところによる。
- 3 役員会は、北海道・東北地区、関東・中部・近畿・中国地区、九州・沖縄地区の各单位によるブロック持回りで開催するものとし、開催地は役員会で決定する。

(会 計)

第8条 この協議会の経費は、会費、負担金及びその他の収入をもってあてる。

2 会費及び負担金は、総会で決める。

(部 会)

第9条 各地方ブロックは、部会を構成し、随時調査研究を行うことが出来る。

2 部会の経費は、各地方ブロックで負担するものとする。

(会則の改廃)

第10条 この会則の改廃は、総会において出席者の三分の二以上の者の、同意を得なければならない。

(細 則)

第11条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は、会長が定める。

附 則

この会則は、平成13年8月21日から施行する。

この会則は、平成15年8月21日から施行する。

この会則は、平成17年8月18日から施行する。

この会則は、平成19年2月9日から施行する。

この会則は、平成23年7月29日から施行する。

この会則は、平成25年7月30日から施行する。

この会則は、平成27年7月30日から施行する。

この会則は、令和5年7月31日から施行する。